

海外勢が大半占める

○…ISOT夏…○

関連9展で3万2千人来場

RX Japan株式会社(田中岳志社長、東京都)は、7月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで、「第34回国際文具・紙製品展【夏】(ISOT)を、雑貨・美容・サステナブルグッズなど関連9展で1千社が出展する「ライフスタイルWeek夏」内で開催、期間中3万1925人が来場して賑わった。

ISOT会場には、148社が出展したが、日本のブランドメーカーの出展はほとんどなく、逆に中国企業の出展が80社で全体の54%を占め、韓国からも18社が出展し、海外出展社が大半を占めた。

日本の出展企業は、印刷会社や紙加工会社から文具関連商品が出展され、デザイン文具やサステナブル文具、テレワークグッズなど注目の製品が紹介されていた。

第32回を迎えた「日本文具大賞」は、2023年5月17日以降に発表された文具の新製品・リニューアル

製品のなかから「機能部門」「デザイン部門」に加え、新たに「サステナブル部門」を設けて、各部門別優秀賞として選定し、文具大賞特設展示コーナーで披露された。

なお、3部門別優秀賞の中から1製品をグランプリとして決定し、その発表既



グランプリに三菱鉛筆「uni詰替用」を選出した日本文具大賞の表彰式

三菱鉛筆ユニボールワン最も黒いゲルインクボールペンギネス世界記録に認定

三菱鉛筆株式会社(数原滋彦社長、東京都)のゲルインクボールペン「uni-ball one(ユニボールワン)」が、シリーズで「最も黒いゲルインクボールペン」Blackballpoint pen」として、7月3日に



ギネス世界記録認定を受けた。ギネス世界記録(日本語版)「uni-ball one」である。そのY値は5.96であり、2023年6月7日(スガ試験機株式会社(東京都新宿区))にて測定されたとしている。

なお、同社では、ギネス世界記録認定を受け、8月7日午後5時から同社初のインスタライブにて、公式認定証の贈呈式を配信した。

「Primitive」テーマに

デザイン2024
作品エントリー受付中

インコンペティション。世相を反映するテーマで作品を募集し、優れたプロダクトデザインを選定するのみならず、受賞作品については受賞者とコクヨ開発者の共創で製品化を行ってきた。生活や仕事に身近な道具に新たな息吹を吹き込むデザインを確かな製品として世に送り出すことで、デザイナーの今後の活躍を後押しし、同時にワクワク

報と表彰式は会期初日午後2時から特設展示コーナーで表彰式が行われ、グランプリにサステナブル部門(新設)優秀賞の三菱鉛筆「uni詰替用」が受賞した。

次回は、来年7月3〜5日に東京ビッグサイトで開催する。



する未来のワークとライフの創造を目指している。今回は、「primitive(プリミティブ)」をテーマに作品募集を行う。「primitive」は本来、自然に近い「本来の状態、磨かれる前の」根源的な状態を表現する言葉だが、今回は「本質の再

定義と解釈し、これからの未来に本質として残るプロダクトデザインを募集する。審査員として、新たに木住野彰悟氏(6DL代表、アートディレクター・グラフィックデザイナー)を迎え、田根剛氏(建築家)、田村奈穂氏(デザイナー)、柳原照弘氏(デザイナー)、吉泉聡氏(デザイナー)、黒田英邦(コクヨ代表取締役社長の6人で審査する。また、既存の概念にとらわれないユニークな発想やチャレンジを奨励し、今後の活躍への期待を込めて、学生応募者のみを対象とする「New Generation賞」を新設する。コクヨのバリエーションワークを創る未来のワークとライフをヨクヨクする。にちな

み、提出されたプレゼンテーションシートから、ワークする未来を予感させる提案として優れた作品を最大10点選定する。募集対象は、働く、学ぶ、暮らすシーンで用いる文具・家具・道具全般。グランプリ1点(副賞200万円)、優秀賞3点(副賞各50万円)、New Generation賞10点(副賞各3万円)。賞金は源泉税、復興特別所得税などの税金を控除した金額。賞金については「該当なし」となる場合もある。

審査の重点ポイントは、アイデアが明快であること、社会の課題を浮き彫りにしていること、製品化の可能性。審査発表は、2024年3月16日(予定)としている。

【GOODディスプレイ賞】アタチ類家店(青森県八戸市)、旭屋書店船橋店(千葉県船橋市)、銀座伊東屋本店(東京都中央区)、瀬戸大泉店(富山県富山市)、Mr.ふんぐ藤枝店(静岡県藤枝市)、NAGASAWA梅田茶屋町店(大阪府大阪市)、NAGASAWA Journal Store & Chair Factory(兵庫県神戸市)、うさぎや岡山店(岡山県岡山市)、うさぎや倉敷店(岡山県倉敷市)、共営社キャンパス防府店(山口県防府市)、雑貨館インキープ天神店(福岡県福岡市)、岩尾ふんぐ館(大分県大分市)。

コクヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪市)は、才能あるデザイナーの応援と共創を目的とするプロダクトデザインの国際コンペティション「コクヨデザインアワード2024」を開催するが、10月11日まで作品エントリー受付している。

同アワードは、2002年にコクヨが創設し、今回で21回目を迎える国内屈指の歴史あるプロダクトデザインの祭典。

きょうふん 来年11月に延期

京都文紙事務用品組合(島嘉秀理事長)は、8月4日午後6時からJR京都駅前のアサヒレ스토랑「スペースドリアルネス」で、「きょうふん納涼会」を開催。組合員はじめ賛助会員、友好団体の大阪文協、神戸文協の各代表ら49人が参加。暑氣払いし、開宴に先立ち、島理事長

が多数の出席を感謝しながら「6月の総会で来年2月に京都ふんぐフェスタを開催すると発表したが、業界行事が輻輳して出展社の協力が受けにくくなったことから、来年11月開催に変更した。理解と協力を願いたい」と挨拶。

続いて、賛助会を代表して京滋BS・木本直孝社長が乾杯の音頭をとって開宴中、抽選会なども行われて盛り上げ、賑やかに歓談情報交換も交えながら親睦を深めた。

最後に村上龍副理事長が「ふんぐフェスタが延期となったが、その分、英気を蓄え自力開催を目指したい。また、11月には組合全員の会も計画しているため、多数の出席を臨みたいし、忌憚のない意見交換を行い

たい。また、新たに1店の組合加入を得た。今後ともい」と閉会挨拶した。

表彰店舗が決まる

株式会社レイメイ藤井(藤井章夫社長、東京都)は、2月15日〜4月16日までの62店舗が参加して第7回「Davinci」店頭陳列コンクールを、石田文具(北海道北斗市)、石丸文行堂本店(長

崎県長崎市)【GOODディスプレイ賞】アタチ類家店(青森県八戸市)、旭屋書店船橋店(千葉県船橋市)、銀座伊東屋本店(東京都中央区)、瀬戸大泉店(富山県富山市)、Mr.ふんぐ藤枝店(静岡県藤枝市)、NAGASAWA梅田茶屋町店(大阪府大阪市)、NAGASAWA Journal Store & Chair Factory(兵庫県神戸市)、うさぎや岡山店(岡山県岡山市)、うさぎや倉敷店(岡山県倉敷市)、共営社キャンパス防府店(山口県防府市)、雑貨館インキープ天神店(福岡県福岡市)、岩尾ふんぐ館(大分県大分市)。

きょうふんの納涼会

開宴に先立ち、島理事長

リラックマが打ち水イベントに

サンエックス株式会社(千田洋史社長、東京都)の人気キャラクター「リラックマ」が千代田区観光協会観光大使として、7月21日に実施された「エンタの街日比谷打ち水月間」のオープニングセレモニーに登場した。

このイベントは、古くか

表彰店舗が決まる

株式会社レイメイ藤井(藤井章夫社長、東京都)は、2月15日〜4月16日までの62店舗が参加して第7回「Davinci」店頭陳列コンクールを、石田文具(北海道北斗市)、石丸文行堂本店(長

表彰店舗が決まる

株式会社レイメイ藤井(藤井章夫社長、東京都)は、2月15日〜4月16日までの62店舗が参加して第7回「Davinci」店頭陳列コンクールを、石田文具(北海道北斗市)、石丸文行堂本店(長

表彰店舗が決まる

株式会社レイメイ藤井(藤井章夫社長、東京都)は、2月15日〜4月16日までの62店舗が参加して第7回「Davinci」店頭陳列コンクールを、石田文具(北海道北斗市)、石丸文行堂本店(長

充実した生産設備で

カラー封筒 セロ窓封筒

株式会社 コーキ封筒株式会社

〒584-0023 大阪府富田林市若松町東3丁目7番8号
TEL 0721-25-7210(代表)
FAX 0721-25-9484

本を抜き取っても隣の本が倒れない

1冊でも倒れない BOOK STAND

1冊でも倒れないブックスタンド

本などを手前から差し込むだけ。 抜き取ったところのストッパーだけが下がり、隣の本が倒れません。

A-3575

株式会社 LIHIT LAB.
www.lihit-lab.com

本社〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22 TEL(06)6946-2525(代)
東京〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6 TEL(03)3862-6911